

第 57 回空気調和・冷凍連合講演会原稿テンプレート

Template for a Proceeding of the 56th Japanese Joint Conference on Air-conditioning and Refrigeration

○空・冷・機正 機械 太郎 (日本機械学会) 冷正 冷空 花子 (日本冷凍空調学会)
空正 空衛 三郎 (空気調和・衛生工学会)

Taro KIKAI, The Japan Society of Mechanical Engineers

Hanako REIKU, Japan Society of Refrigerating and Air Conditioning Engineers

Saburo KUEI, The Society of Heating, Air-Conditioning and Sanitary Engineers of Japan

Keywords: The author(s) shall provide 3~5 keywords to help identify the major topics of the paper.

1. はじめに

本テンプレートは Microsoft Word を用いて、空気調和・冷凍連合講演会講演論文集に投稿する論文原稿を作成するためのものです。本テンプレート書式設定等を利用して原稿を作成されることをお勧めします。

原稿は A4 (縦 297 mm 横 210 mm) とし、2 ページ以上とします。左右の余白は 15 mm、上下の余白は 20 mm です。本文は 1 段組みとして、1 ページの行数は 50 行(行間隔を 14.55 pt にする)、1 行の字数は全角 45 文字として下さい。本文のフォントは明朝体 10.5 pt、英文は Times New Roman 10.5pt を使用してください。章の前後などの空白行は特に指定がない限り 15.4 pt です。詳細は、本テンプレートファイルの段落・余白設定を参照してください。

原稿は電子ファイル (PDF 形式) で用意し、専用投稿サイトにアップロードしてください。ページ数に上限は設けませんが、ファイル容量の上限は 3 MB 程度とします。

原稿締切日：2024 年 2 月 27 日 (火) 厳守願います。

2. タイトル・著者リストおよびキーワード

論文タイトルは、和文タイトルを MS ゴシック 16 pt で表記してください。必要であれば副題をつけることができ、MS ゴシック 12 pt で表記します。続いて、タイトルの英訳を、主題・副題ともに 10.5 pt の Times New Roman 太字で表記してください。

次に、タイトルの下を 1 行空け、和文の著者リストを 10.5 pt で記入します。氏名の前には会員資格を (機正、冷正、空正など)、後ろには所属を丸かっこで囲んで略記し、連名の場合には講演発表者の前に○印をつけてください。改行して英文の著者名、所属を記入してください。

英文原稿の場合、和文タイトルは不要です。英文タイトルを 16 pt で記入して下さい。著者リストは英語で記述し、著者名の後ろに*や†等の上付きの引用記号を付け、著者リストのあとに改行して著者の所属を記入してください。

キーワードは、英文著者所属から 1 行空けて、Times New Roman 10.5 pt 太字で “Keywords:” と記入し、続けて 3~5 語のキーワードを英語で記入してください。

3. 章・節見出しと数式

1) 章・節見出し

章・節見出しは MS ゴシック 10.5 pt で表記してください。章見出しの前 1 行を空けてください。節見出しの形式は自由です。

2) 数式

数式は数式エディタ等を用いて記述し、下記のように右側に両カッコで括った数式の通し番号を付けてください。式内で用いた変数等の説明は、変数表を用いるなどして記述してください。式の後で個別に記述しても構いません。

$$Z = \frac{5 \cdot U_{cd}}{30} \cdot P_m + \sum_j U_{el}(j) \cdot P_{buy}(j) \quad (1)$$

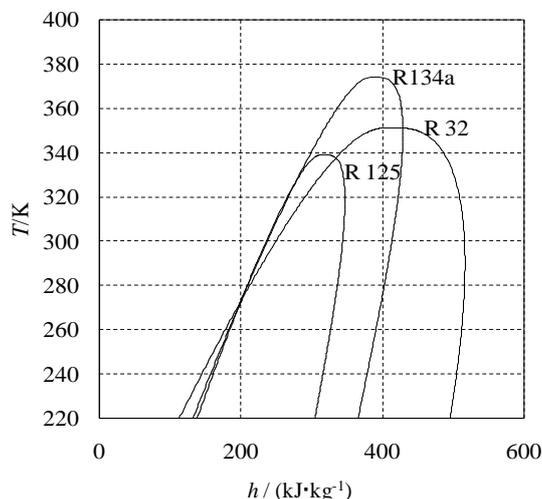


Fig.1 Temperature-enthalpy diagram of R32, R125 and R134a.

Table 1 Molar masses, standard boiling points and critical temperatures of the refrigerants

Refrigerant	M g · mol ⁻¹	T_b K	T_c K
R 10	153.822	349.88	556.36
R 11	137.367	296.89	471.16
R 12	120.913	243.364	384.98
R 13	104.459	193.21	301.87
R 14	88.004	145.11	227.61
R 20	119.377	334.28	536.36
R 21	102.922	282.1	451.56
R 22	86.468	232.34	369.3
R 23	70.014	191	299

4. 図表

図（写真も含む）を掲載する場合は、図の下に見出しを記入してください。表の場合、見出しは表の上に記入します。例を上記の Fig. 1 および Table 1 に示します。

図表の中の文字は見やすい大きさにするよう心がけてください。およそ 9 pt 以上が目安です。上の例のように、図表の見出しには、Fig. 1, Figs. 1-3, Table 1 のように通し番号を付け、全角 1 文字分を空けて英文の見出しを記載してください。10 pt の Times New Roman を使用し、最初の単語の頭文字のみ大文字とします。

参考文献

本文中で文献を参照するときは、例¹⁾、例²⁻⁴⁾のように上付きの番号を順番にふってください。参考文献情報の基本的なフォーマットは、著者、タイトル、文献名、発行年としますが、対象文献を特定できる情報が揃っていれば、可とします。文字の大きさは 9pt とします。行間隔は固定

値で 13pt 程度とします.

- 1) 田中太郎: 冷空論, 26(1), 42(2009).
- 2) T. Tanaka: *Refrigeration*, 71(830), 42(1996). (in Japanese)
- 3) G. Lorentzen and T. Gac: *Int. J. Refrig.*, 6(5), 289(1984).
- 4) 田中太郎: 「冷凍機」, pp. 40-42, 日本出版, 東京(1996).
- 5) 田中太郎: 「空気調和」, 3 巻, 第 2 版(伊藤次郎編), pp. 50-53, 空調書籍, 大阪(1996).
- 6) F. Franks: "Effects of Low - temperatures on Biological Membranes", (ed. by G. J. Morris and A. Clarke), pp. 3-19, Academic Press, London (1991).
- 7) J. H. Wilkinson (守屋寛, 吉田光孝, 藤本光男 訳): 「低温微生物」, pp. 60-65, 丸善, 東京(1953).
- 8) M. J. P. Jansen, F. L. M. Engels and L. J. M. Kuijpers: *Proc. 19th Int. Cong. Refrig.*, Vol. IVb, pp. 860-867, The Hague, The Netherlands (1995).
- 9) 冷凍太郎, 空調花子: 平成 15 年度冷空講論, pp. 1-4, 東京(2003).
- 10) 技術資料名:発行会社名, (発行年).
- 11) Web サイト URL: (引用年).